

経済倶楽部便り

◆東京◆ 11月に入り、秋の事業所見学会を行いました。今回はライオン小田原工場を見学し、

日頃使っている歯磨きの原料からチューブ詰めに至る工程を見学。併せて大磯にある旧吉田茂邸にも立ち寄りました。吉田邸は一時火災で本館を焼失しましたが、この度再建され、4月から一般公開されています。相模湾と富士山の両方を望める食堂など目に留まりましたが、ガイドさんの吉田氏は小柄だったという説明にはイメージとのギャップもあり、やや驚きました。

11月からの新会員をご紹介します。重森徹志・新コスモス電機会長、松村博史・双日総研

社長、浅野裕之・ビジネスセンター社社長、原衛利直氏の方々です。

1月の講師は東京大学大学院教授の藤原帰一氏、立正大学経済学部教授の吉川洋氏、福山大学客員教授の田中秀征氏です。

◆中部◆ 11月の講師は浜矩子・同志社大学大学院教授で、いつもの「アホノミクス」批判を展開されました。日本の現状は日銀による超金融緩和が続くが、ここからの出口となるとまた厳しい現実を突き付けられる。これは変だと思っても誰も止められない。歴史のなかにも以前見たような光景が続いていると話されました。

1月の講師は東短リサーチ社長の加藤出氏と東京新聞論説委員の長谷川幸洋氏を予定しています。

(日暮良一)